

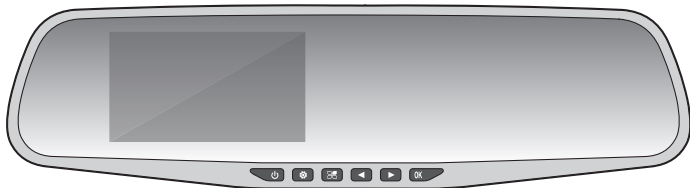
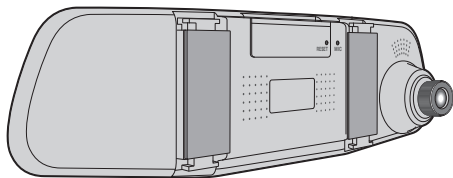


DIXIA

ミラー型 ドライブレコーダー

DX-MR32

取扱説明書



このたびは、ミラー型ドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

目次

1. 安全上のご注意	3	5. 仕様表	23
2. ご使用になる前に		6. 故障かな?と思ったら	24
2-1. 内容物の確認	6	7. アフターサービスについて	26
2-2. 本体各部の名称と機能	7	製品保証書	巻末
●各ボタンの機能	7		
●設定画面でのボタン操作	7		
3. はじめてご使用になるとき	9		
3-1. microSDHCカードを セットします	10		
3-2. 充電します	11		
3-3. 時計をセットします	12		
3-4. 本体を取り付けます	13		
3-5. 電源を接続します	14		
3-6. 録画してみましょう	15		
3-7. 再生してみましょう	15		
4. 機能解説	16		
4-1. 各モード相関図	16		
4-2. ビデオモード	17		
4-3. フォトモード	19		
4-4. 再生モード (ファイルの削除)	19		
4-5. PCとの接続	20		
4-6. microSDHCカードのフォーマット	21		
4-7. 設定値一覧	22		

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。
本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ない。**
重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面表示をオフにしてください。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置する。**
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。



- 本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。**
火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- 水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。**
火災・感電・故障・爆発の原因になります。



●指定された電源で使用する。

火災・感電・故障の原因になります。付属のアダプターを使用し、シガーソケット（12Vのみ。24Vには非対応）で使ってください。

⚠ 注意



●高温になる場所で長時間放置・使用しない。

火災・故障の原因になります。



●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しない。

車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。また、車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。不使用時には本製品のシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。



●日本国外で使用しない。

本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



●シガーソケット内の汚れを取り除く。

シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠ 使用上のご注意

●本製品についてのご注意

※ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。

※本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や、競技車両には使用できません。

※LED式信号機を撮影した場合、信号が点滅、または消灯して映ってしまうことがあります。これはLED信号の同調によるもので故障ではありません。この現象は仕様によるものであり、弊社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本機で記録した内容は個人で楽しむ他は、肖像権や著作権に関する法律により、権利者に無断で使用することはできません。動画サイトにアップするなどの行為はお控えください。

●microSDHCカード（別売）についてのご注意

※microSDHCカードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各メーカーの保証回数によります）。保証回数を超えたカードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。

※本機で使用するmicroSDHCカードをPC以外の他の機器（スマートフォン、タブレット等）で使用しないでください。他の機器のデータが入っているカードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。

※ご使用のMicroSDHCカードは定期的にフォーマットを行ってください。1カ月に1度を目安にフォーマットしてください。カードのフォーマットをパソコンで行う際は、ファイルシステムをFAT32形式で行ってください。

※すべてのmicroSDHCカードの動作を保証するものではありません。動作しない場合、他のカードをご使用ください。

免責事項

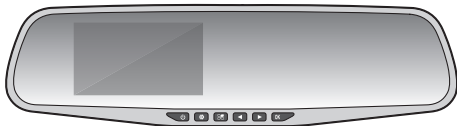
- 本製品を設置したことによる車両や車載品の故障、破損については弊社では一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等）については弊社では一切責任を負いかねます。

2 ご使用になる前に

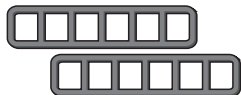
2-1. 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。



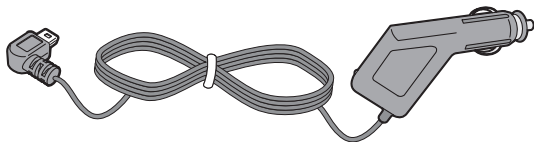
○本体（1個）



○固定用ゴムバンド（2個）



○USB ケーブル（1本）



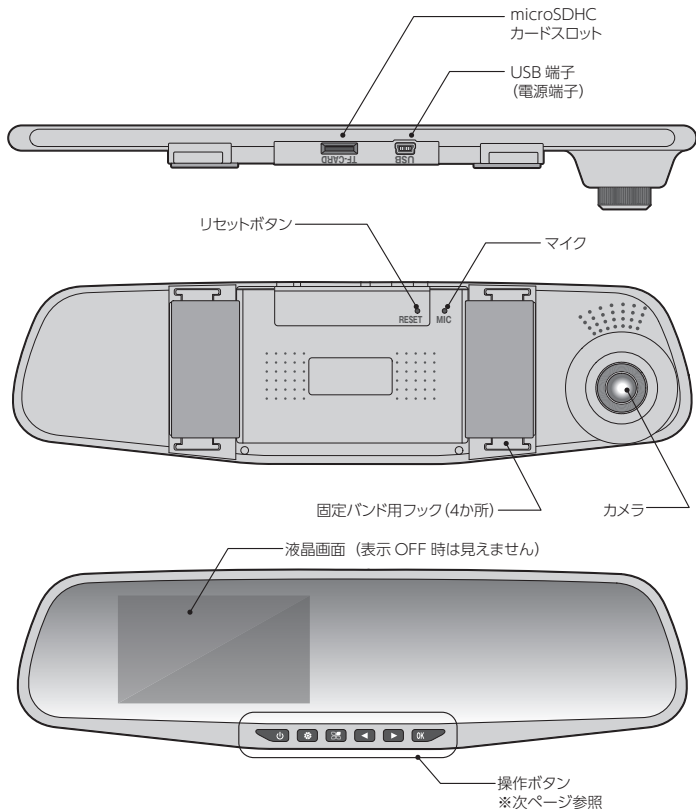
○シガープラグアダプタ（1個）

※コード長さ約 3.4m

※microSDHC カードは付属していません。別途ご用意ください。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、26 ページを参照の上、ご購入店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

2-2. 本体各部の名称と機能



●各ボタンの機能

	長押しで電源 ON / OFF 切替
	【ビデオモード】 録画開始／停止 【フォトモード】 撮影 【再生モード】 動画の再生／停止 【設定メニュー】 選択した項目の決定
	各モードの切り替え (ビデオ→フォト→再生)
 	【設定メニュー】 項目の選択 【ビデオモード】 音声録音の ON / OFF 切替 (▶ボタン) 液晶表示の ON / OFF 切替 (◀ボタン)
	【ビデオモード・フォトモード】 各モードの設定メニューの表示。 もう一度押すとシステム共通を表示。 【再生モード】 ファイルの削除・保護の操作メニューの表示。もう一度押すとシステム設定を表示。

●設定画面でのボタン操作

各モードで  ボタンを一回押すと、各モード固有の設定画面が表示され、もう一回押すと共通設定画面が表示されます。

  ボタンでカーソルを移動、 ボタンで決定します。

共通設定画面から  ボタンを押すと各モードの画面に戻ります。

ビデオ→フォト→再生の各モードを切り替えるには  ボタンを押します。(モード関連図は 16 ページ参照)



3 はじめてご使用になるとき

本製品をはじめてお使いになるときの操作を、順番に説明しています。

①microSDHC カードをセットします **10**ページ

②充電します **11**ページ

③時計をセットします **12**ページ

④本体を取り付けます **13**ページ

⑤電源を接続します **14**ページ

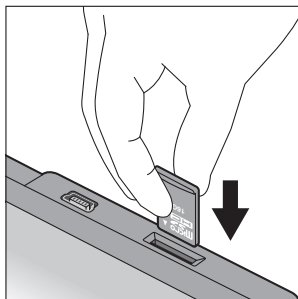
⑥録画してみましょう **15**ページ

⑦再生してみましょう **15**ページ

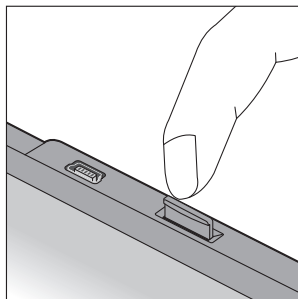


① microSDHC カードをセットします

本体上部にmicroSDHCカードスロット (TF-CARD=microSDHC) があります。カードの故障を防ぐため、カードの抜き差しは、電源をOFFの状態で行ってください。



- ①ミラー側にカードの表面を向け、スロットに対してまっすぐ挿入します。



- ②カチッという音がするまでツメで押し込んでください。押し込んだ後、指を離してもカードが出てこないことを確認してください。

取り外す際は、ツメでカードを押し込み、指を放します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

カードの向きに注意

microSDHCカードには表裏があります。逆向きにセットすると、故障します。



表



裏

端子部には触れないでください。

●使用するmicroSDHCカードについて

microSDHCカード（Class6～10程度）をご用意ください（製品には付属していません）。

4GBから最大16GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。

本製品でのmicroSDHCカード推奨サイズは8GB、16GBです。（8GBのカードで約120分撮影可能です。）※最大撮影時間を保証するものではありません。

※カードの不具合を避けるため、録画された映像を定期的を確認してください。

定期的なフォーマット

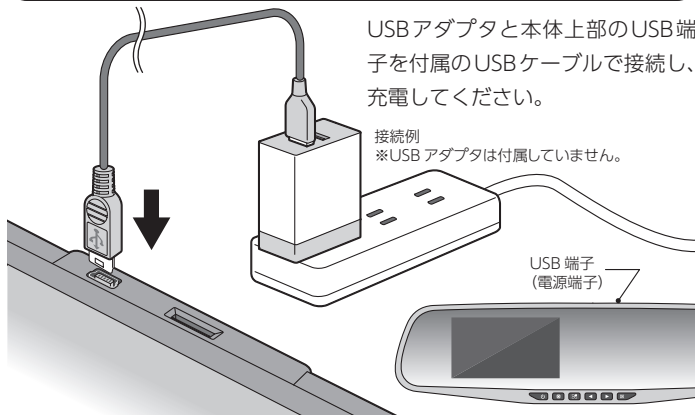
使用開始後、microSDHCカードは1カ月に1度を目安にフォーマットしてください。

※フォーマット→21ページ参照

定期的にカードを交換

microSDHCカードは消耗品です。定期的に新品と交換してください。1年に1度は交換することを推奨します。

② 充電します





電源に接続されると、自動的に電源がONになり、録画が開始されます。

OK ボタンを押して録画を停止させてください。

※「カードエラー」と表示された場合、microSDHCカードが正しくセットされていません。



③ 時計をセットします

次の手順で、内蔵時計の日付と時刻の設定をします。

① **設定** ボタンを 2 回押します。「設定」画面が表示されます。

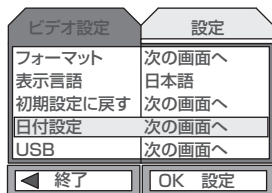
② **再生** ボタンを 4 回押して「日付設定」を選択し、**OK** ボタンを押します。

③「日付設定」画面が表示されます。「年／月／日／時／分」の順番で設定します。数値は**左****右**ボタンで調整します。

カーソルを移動させるには**OK** ボタンを押します。

「分」の設定をして、**OK** ボタンを押すと日付と時刻が設定されます。

④ **設定** ボタンで設定を終了します。

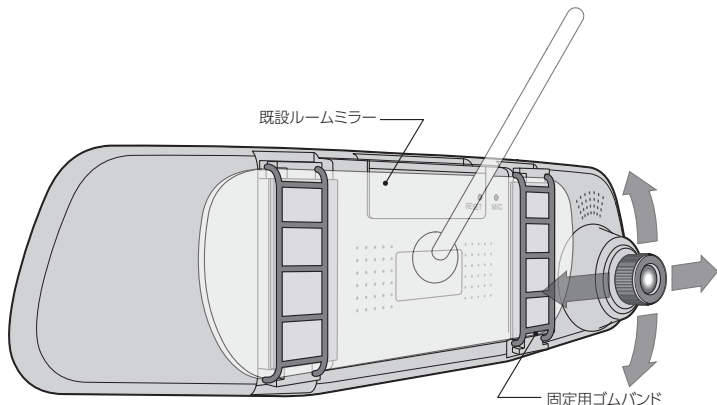


●このまま充電を継続してください。

一旦、内蔵バッテリーを満充電させます。USB充電アダプタの規格にもよりますが、1時間程度充電を続けてください。

3-4. 本体を取り付けます

付属の固定用ゴムバンドを使い、既設のルームミラーに固定します。



ルームミラーの形状により、フックにかけるゴムバンドの位置を変えてしっかりと固定してください。

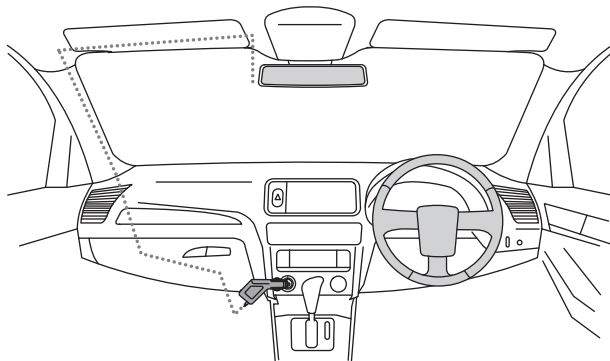
カメラは上下左右に調節できます。



⑤ 電源を接続します

本体上面にある電源端子（USB端子）と、車のシガーソケットを付属のシガープラグアダプタで接続します。

※シガープラグアダプタ使用以外での録画は保証いたしません。



※本体電源端子の位置は11ページを参照

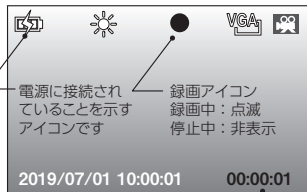
⑥ 録画してみましょう

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源がONになり、録画が始まります。

エンジンを停止し、シガーソケットへの通電が停止されると、自動的に録画が停止し、電源がOFFになります。

手で録画を停止/再開するには **OK** ボタンを押します。

※最初は試験録画を1分ほど行い、手で録画を停止させてください。



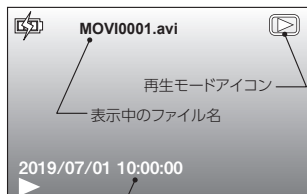
録画経過時間

※初期設定では1分ごとに録画ファイルが作成されます。録画経過時間も1分ごとにリセットされます。

⑦ 再生してみましょう

録画停止状態から **再生** ボタンを2回押し、「再生」モード画面にします。

ファイルが複数ある場合、再生したいファイルを **◀ ▶** ボタンで選択します。**OK** ボタンで再生が開始されます。もう一度 **OK** ボタンを押すと再生が停止します。

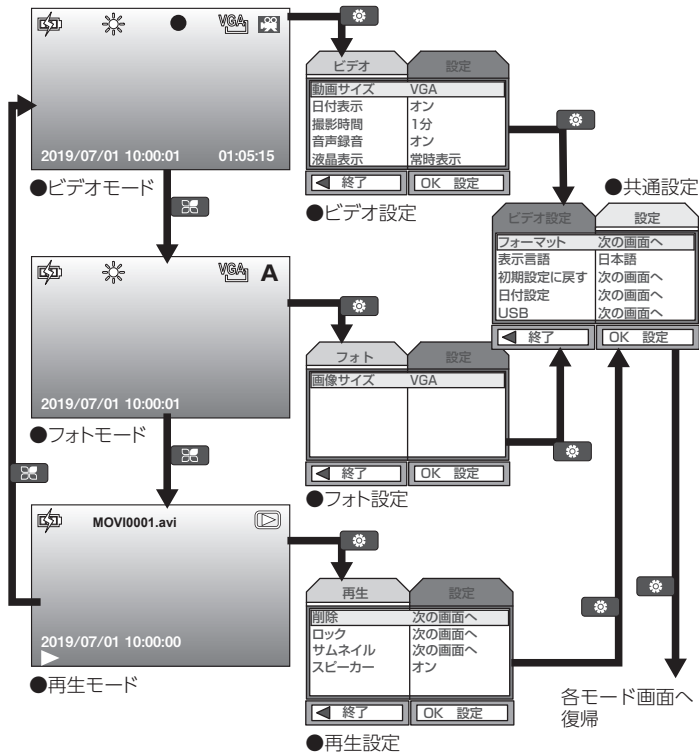


録画された日時

ファイルの再生やコピーはPCで行えます。(20ページ参照)
カードの抜き差しは、電源をOFFにしてから行ってください。

4 機能解説

4-1. 各モード相関図

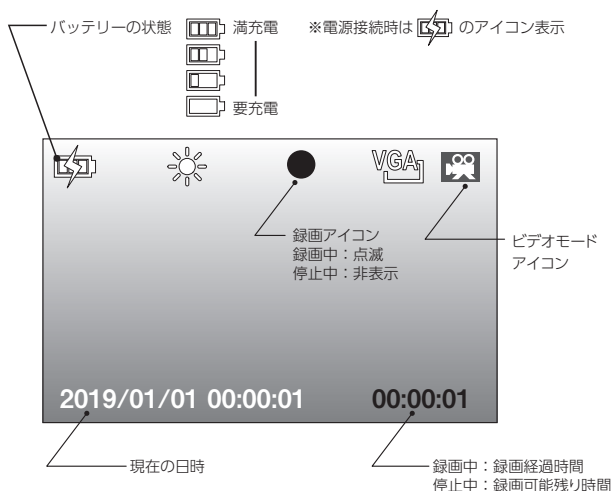


4-2. ビデオモード

本製品は電源がON※になると、ビデオモードで起動し、**自動的に録画が開始されます。**

※エンジンスタートのほか、**電源ボタン**を長押ししても電源をONにできます。

○画面の構成は下記の通りです。



●録画を停止／再開するには

録画の開始／停止は **OK** ボタンを押します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。

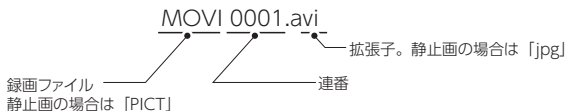
●液晶表示を消すには

録画中、液晶表示を消すには **◀** ボタンを押します。

自動的に液晶表示を消すには、ビデオ設定画面から「液晶表示」の時間を設定します。(1 分／ 3 分／ 5 分から選択できます。) 運転中は危険防止のため、画面をオフにすることを推奨します。(ボタン操作は 8 ページ参照)

●撮影ファイルについて(録画繰り返し時間)

撮影データは「DCIM」フォルダ内に保存されます。フォルダは自動で作成されます。ファイル名の意味は下記の通りです。



初期設定では、1 分ごとに 1 つのファイルが作成され、microSDHC カードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。

※ロックされたファイル (19 ページ参照) は自動的に削除されません。自動削除されたくないファイルはロック操作を行ってください。

●録画サイズは VGA 固定です。

4-3. フォトモード

ビデオモードから一回  ボタンを押すとフォトモードになります。

静止画を撮影するには、フォトモードで **OK** ボタンを押します。

撮影サイズは VGA です。

4-4. 再生モード

ファイルを再生するモードです。ファイルの削除やロック／解除などを行うことができます。ビデオモードから 2 回、フォトモードから 1 回  ボタンを押すと再生モードになります。

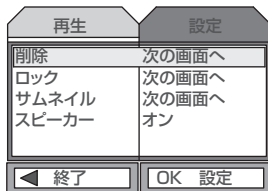
●ファイルの再生→15 ページ参照

●ファイルの削除

再生モード時、 ボタンを 1 回押し、設定画面を表示します。「削除」を選択します。

表示中のファイルのみ削除する場合は「表示ファイルの削除」、全部のファイルを削除する場合は「すべて削除」を選択し、**OK** ボタンを押します。

「実行」を選択し、**OK** ボタンを押します。



●ファイルのロック(保護)

ファイルにロックをかけると、自動的に上書きされなくなります。(フォーマットでは削除されます。)ファイルのロックはファイルの削除同様、設定画面から行います。

4-5. PC との接続

本製品はWindowsPCとUSB接続し、外部ストレージとしてファイルのコピーを行うことができます。

また、PCカメラとして使用することもできます。(共通設定「USB」の項目で設定を変更できます。初期値は「ストレージ」です。)

●本体をUSB接続する

本体のUSB端子とPCのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。外部ストレージとしての使用方法はPCや各種ソフトの取扱説明書等を参照してください。また、取り外す際はOSで定められた方法で、安全に取り外してください。

※パソコン側のUSBポートの規格や状態により、外部ストレージとして認識されない場合があります。その場合は差し込むポートを変えるか、microSDHCカードを直接読み込んでください。

●microSDHCカードを直接PC等で読み込む

SD (microSD) カードスロットのあるPC等では、microSDHCカードから直接ファイルを読み込むことができます。

※ファイルのコピー／再生の詳細な方法については、PCの取扱説明書等を参照してください。

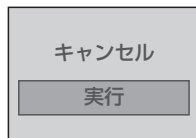
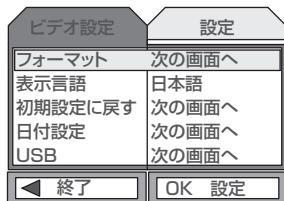
4-6. microSDHC カードのフォーマット

①各モードの画面から、 ボタンを2回押して共通設定画面を表示させます。

②「フォーマット」にカーソルを合わせて  ボタンを押します。

③「実行」にカーソルを合わせて  ボタンを押します。

④  ボタンを押して元の画面に戻ります。



4-7. 設定値一覧

設定項目	設定値 (初期値は太字)	説 明
共通設定		
フォーマット	キャンセル／実行	microSDHC のフォーマット
表示言語	English／ 日本語	システム表示言語
初期設定に戻す	キャンセル／実行	設定値を初期状態に戻す
日付設定		内蔵時計の設定
USB	PC カメラ／ ストレージ	PC との接続時の動作
バージョン		システムのバージョン表示
ビデオ		
動画サイズ	VGA	動画撮影サイズ (VGAのみ)
日付表示	オン ／オフ	画面内の日付を記録
撮影時間	1分 ／3分／5分／オフ	1 ファイルあたりの録画時間 ※オフでファイル分割なし。カード満杯で撮影停止。オフ設定推奨しません。
音声録音	オン ／オフ	音声録音のオン／オフ
液晶表示	1分／3分／5分／ 常時表示	一定時間操作がなかった場合液晶表示をオフ
フォト		
画像サイズ	VGA	静止画撮影サイズ (VGAのみ)
再生		
削除	表示ファイルの削除／すべて削除	ファイルの削除
ロック	表示ファイルをロック／全てをロック／表示ファイルのロックを解除／全てのロックを解除	ファイルの保護 (削除操作や上書きの禁止) とその解除 ※フォーマットでは削除される
サムネイル	キャンセル／実行	ファイルのサムネイル一覧表示
スピーカー	オン ／オフ	本体スピーカーのオン／オフ

5 仕様表

型 番	DX-MR32
対 応 電 源	シガーソケット電源 (DC12V) / USB 電源 (5V) ※
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 200mAh ※USB 電源では正常に録画できない場合あり
記 録 媒 体	microSDHC カード 4GB ~ 16GB (class6 以上推奨) ※ 8GB での録画時間: 約 120 分 (VGA) ※時間は目安であり、120 分間の録画を保証するものではありません。
カメラ画素数	30 万画素
カメラ視野角度	60°
動 画 サ イ ズ	VGA
静止画サイズ	VGA
液 晶 サ イ ズ	3.2 インチ
動作環境温度	0 ~ 45℃
外 形 寸 法	約 305 (幅) × 35 (奥行き) × 83 (高さ) mm
重 量	約 200g
付 属 品	USB ケーブル、シガープラグアダプタ (約 3.4m)、 固定用ゴムバンド (2 個)、取扱説明書

お手入れ・メンテナンス

本体部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

●廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

6 故障かな?と思ったら

●電源が入らない(電源が不安定)

- シガープラグアダプタ、またはUSBケーブルが正しく装着されているか確認してください。
- シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されません。清掃を行ってください。
- バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電されている可能性があります。**本製品のバッテリーは日時等の設定保持専用です。電源に接続して使用してください。**

●電源が勝手に切れる、録画が勝手に止まる

- 電源に正しく接続されているか、コネクタを確認してください。
- ご使用の microSDHC カードに不具合が生じると撮影した録画ファイルのカードへの保存ができなくなり、録画が止まっていたり、電源が切れたりする場合があります。まず、ご使用の microSDHC カードをフォーマットして正常に使用できるか確認し、壊れたカードは、新しいカードと交換してください。(フォーマット→21 ページ参照)

●日付時刻設定がずれる

- 内蔵の充電電池が放電すると、本体の時計は放電時の時刻で止まります。再び充電された場合、その時刻から時計が動き始めるため、現在時刻とのズレが生じます。長時間放置された場合は必ず、日付時刻の設定を行ってください。

●LED 信号機の光が正しく撮影できない

- LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。

●液晶画面が消えた

- 「液晶表示」の時間を設定した場合、またはビデオモードで  ボタンを押した場合は、液晶表示がオフになります。その場合、いずれかのボタンを押すと再度表示されます。

●「カードエラー」とエラーメッセージが出る／

「画像がいっぱいです」とエラーメッセージが出る／

ファイルが保存されていない／ファイルが壊れていて読み込めない

○microSDHCカードが正しくセットされているか確認してください（カチッと音がするまで入れてください）。また、microSDHCカードが無ければ撮影はできません。

○microSDHCカードが壊れている可能性があります。確認し、新しいカードと交換してください。

○使用できるのは4GBから16GBのカードです。microSDHCカードの容量が不足している場合があります。確認し、新しいカードと交換してください。

○「撮影時間 オフ」を設定するとカード容量いっぱいまで、ファイルを分割することなく1つの録画ファイルとして撮影し続けます。カードの書き込み容量がなくなった時点で、「画像がいっぱいです」のメッセージを出します。1つの長い録画ファイルを保存する必要がない場合は、撮影時間を設定しなおしてください。

○MicroSDHCカードは消耗品です。定期的にフォーマットをして使用し、フォーマットしても使用できないカードは、新しいカードと交換してください。（フォーマット→21ページ参照）

●ボタン操作ができない／本体が操作できない

本体裏面のリセットボタンを押してください。初期状態で再起動します。

●PCで再生すると映像が早送りになったり音がずれる

○PCで再生すると映像が早送りになったり音がずれることがありますが、故障ではありません。PCでの再生ソフトについては、サポート外です。ファイルのコピー／再生の詳細な方法については、PCやソフトの取扱説明書等を参照してください。

※うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、販売店にご相談ください。

7 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめてから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられません。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービスのご案内

サポートセンター
電 話 番 号 **03-6803-0191**

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA ミラー型ドライブレコーダーをご購入頂きありがとうございます。
当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から6か月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
- ②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。
(購入日より14日以内)

③本製品をネットオークション、ネットフリーマーケットまたはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

ミラー型ドライブレコーダー DX-MR32

保証期間(お買い上げ日より)

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年 月 日

お
客
様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号() -

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。